広報さかわ
9月号
令和元年９月１日 発行

今月の表紙

「夢の里つくり隊」は、約 20 年以上前から日下川両岸を整備し、花や木の植栽を行い、今では、四季折々に美しい花を咲かせ地域の住民に大変喜ばれています。

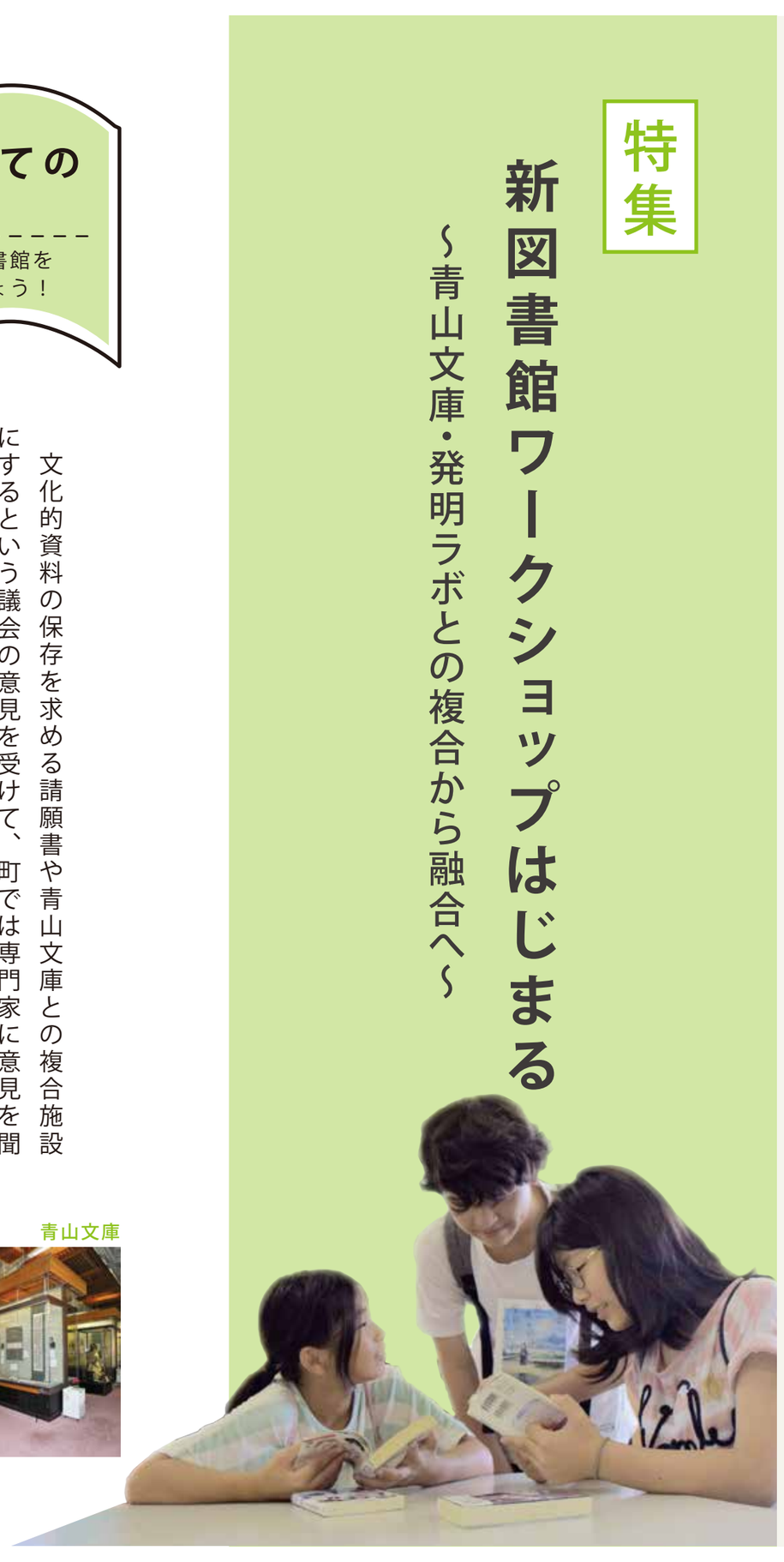
PICK UP CONTENTS

P３　[特集]
複合から融合へ
新図書館ワークショップはじまる
P６　まちの話題
P12　子育て・健康応援ページ
P14　高北病院
P15　お知らせ
P26　ボタニカルニュース
P27　青山文庫だより & 文芸
P29　学校だより-尾川小中学校-
P30　さかわ発明ラボNEWS
P31　スポーツ

特集

新図書館ワークショップはじまる

～青山文庫・発明ラボとの複合から融合へ～



文化的資料の保存を求める請願書や青山文庫との複合施設にするという議会の意見を受けて、町では専門家に意見を聞きながら、新図書館について検討を進め、図書館・青山文庫・発明ラボを複合施設とすることを決定しました。

青山文庫

Pick Up

複合施設としての新図書館

佐川町ならではの新図書館を
町民参加でつくりましょう！

発明ラボ

【これまでの経緯】

平成 24 年　「図書館建設を求める請願書」提出

4,200 あまりの署名とともに、町民みんなが使いやすく、生涯学習のニーズや情報化社会に対応し、町の文化的資料の保存もできる「図書館建設を求める請願書」が提出。

平成 25 年　議会で意見書採択

町議会にも請願が提出され、平成 25 年９月議会で、「青山文庫との複合施設を検討するなど町財政状況等もふまえ、慎重に検討のうえ、将来において文教の町に相応しい図書館の整備に努力すること」との意見を付帯のうえ、採択。

平成 26 年　「図書館整備検討委員会」設立

新図書館の建設の可否を検討するため「図書館整備検討委員会」を設立。翌年、「町民の意見やニーズを踏まえた図書館づくりに向けて、スピード感をもって取り組まれることを強く要請します」との提言書をまとめ、公表。

平成 30 年　「図書館整備方針策定委員会」設立

「図書館整備方針策定委員会」を設立し、図書館整備に係る基本構想及び基本計画の策定に向けての取り組みが開始。

令和元年　町民ワークショップ＆講演会 開催

第1回講演会＆町民ワークショップ開催

7月28日第1回講演会とワークショップが開催され、図書館運営の専門家岡本真氏（ARG 株式会社プロデューサー）の講演と、町民の想いを集めるワークショップを実施しました。

講演（抜粋）

複合から融合へ ―図書館 × 青山文庫 × 発明ラボの可能性

これまで多くの図書館整備や運営に関わってきた経験から、現在整備が進められている図書館で単独機能のものはわずかしかない。機能は様々だが、いずれも複合施設になっている。図書館に期待されるものが、本の貸し借りからまちづくりの領域まで広がっている。

ただし、複合施設でもそれぞれの機能が単独でただ同じ場所にあるといった雑居施設になってはいけない。それぞれの機能が融合することが大切だ。最近整備された図書館ではその成功事例が生まれ始めている。そこで欠かせないのは、施設の融合、内容の融合と運営の融合になる。

佐川町の場合も、図書館と博物館とものづくりの機能が融合すれば、面白い活動が生まれ、まちづくりにつながっていくだろう。

岡本真氏

参加者大募集

文教のまち・佐川町に新しい図書館ができます。
私たちの図書館をよりよいものにしていくため、共に学びを深めましょう。そして、皆さんの「想い」「願い」をお聞かせください！！

開催間近！

9月8日（日）
第2回図書館講演会 講師：嶋田学氏
「人づくり・まち育て・デモクラシーと図書館を考える」
15時～16時30分　文化センター大研修室

10月14日（月・祝）
第2回町民ワークショップ
13時～15時　文化センター大研修室

11月4日（月・休）
第3回町民ワークショップ
13時～15時　文化センター大研修室

託児所あります

第2回図書館講演会では、会場内に託児所を開設しますので、乳幼児をお連れでご参加される方は9月5日（木）までに下記へお申し込みをお願いします。

教育委員会 電話 22-1110

なぜ複合施設？

Point① ふるさと教育の推進拠点

ふるさとのことを学べる施設として図書館を「知の拠点」とするには、青山文庫との連携が必要。未来を創造する力を育むために「発明ラボ」と連携し主体的で創造的な学びの場としての機能が必要。

Point② 貴重資料の保存と活用

青山文庫に収蔵している貴重な書籍、資料に加え、文化センターに保管している資料も合わせて集約し、一元管理のもと町民や町外の人に閲覧など活用を促進する。

Point③ 利用者の利便性向上と情報発信力の向上

発明ラボの情報テクノロジーを導入することで、本を借りるだけの機能から「知り、学び、体験する」といった多様性のある学びができる拠点とし、情報発信力を高める。

私たちの図書館をみんなでつくろう！

平成30年設立の「図書館整備方針策定委員会」では、平成30年の先進地視察を経て、令和元年は図書館の方針や理念といった基本構想を策定することとなっています。基本構想には、町民の想いや意見を反映することが大切であるため、現在、講演会やワークショップを開催しています。

第1回町民ワークショップの様子